

以下の設問に答えなさい。すべて教科書や資料集、その他資料をもちいてかまいません。  
 自分の考えを創る問題は、「です、ます」調でなく、「だ、である」調で答えること。また、正解は1つだけとは限りません。わからないで済ませるのではなく、自分の意見を書けるように心がけなさい。

1. 各文の内容が示す用語として適切なものを、下の語群から選びなさい。

- ①「自分」を自分で意識したり、「自分」と「自分」以外のものを区別したりするなどの心の働き
- ②急速に身長が伸び体重が増え、体毛が生えたり、男性は声がわりを、女性は乳房が発達したりすること
- ③就職後も親と同居し、自立の苦労を回避し、趣味と自由な生活を楽しむ若者
- ④12～13歳から自立しておとなになる 24～25歳ころまでの時期
- ⑤社会的な責任や義務が猶予され、自立に向けた準備をする時期
- ⑥自然・社会・人間など、世界全体についての見方・考え方
- ⑦親や社会の価値観に否定的となり、これに反抗していく時期
- ⑧七五三や成人式、結婚式、還暦の祝いなど、人の一生における節目におこなわれる儀式
- ⑨人間の生き方や生きる目的など、人生についての見方・考え方
- ⑩子ども集団にもおとな集団にも所属しながら、いずれの集団にも安定した帰属意識をもてない青年

(語群) 人生観 世界観 青年期 心理・社会的モラトリアム 通過儀礼  
 第二反抗期 第二性徴 パラサイト・シングル マージナル・マン 自我

1	2	3	4	5
6	7	8	9	10

2. 各文の内容が正しい場合は○を、誤っている場合は×を下記に記入しなさい。

- ①アメリカの心理学者エリクソンは青年期を「心理・社会的モラトリアム(猶予期間)」の年代と呼んだ。
- ②フランスの思想家ルソーは、青年期を第三の誕生ととらえた。
- ③ドイツの心理学者レヴィンはいずれの集団にも安定した帰属意識をもつことのできない青年をアンガージュマンと呼んだ。
- ④近年、青年期の終期は30歳前後まで延長しているともいわれる。
- ⑤近代社会では通過儀礼によって一足飛びにおとなとされたため、青年期は存在しなかった。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

～自分の考えを創る～

3. 中高生は「おとな」であるといえるか、「こども」であるか、「そのどちらでもない」か。自分の考えと理由(4行)を述べなさい

考え:中高生は「\_\_\_\_\_」である。

理由: \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

4. エリクソンによると青年期は心理・社会的モラトリアムの年代であるとされる(教科書 P36L13)。では、現代の日本において、社会的な責任や義務が猶予される、心理・社会的モラトリアムの期間(=働く必要はないが衣食住が保証される期間)が何年必要と考えるか。あなたの考えと理由(4行)をのべなさい。

考え:心理・社会的モラトリアムの期間は、\_\_\_\_\_。

理由: \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

5. 第二反抗期(教科書 P37L12)は中高生のころによくみられる現象である。しかし第二反抗期が全員にみられるかというところとはいえない。では、第二反抗期は人間にとって必要か。あなたの考えと理由を2つ述べなさい。(理由2つ合わせて4行書くこと)

考え:第二反抗期は、\_\_\_\_\_。

理由1: \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

理由2: \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

以下の設問に答えなさい。すべて教科書や資料集、その他資料をもちいてかまいません。  
 自分の考えを創る問題は、「です、ます」調でなく、「だ、である」調で答えること。また、正解は1つだけとは限りません。わからないで済ませるのではなく、自分の意見を書けるように心がけなさい。

1. 各文の内容が示す用語として適切なものを、下の語群から選びなさい。

- ①複数の欲求がぶつかりあってどちらも選びとれない状態
- ②食欲などの生理的欲求と名誉欲などの社会的欲求の総体
- ③相手からの期待や欲求などに、欲求をもつ個人が適合しようとする行動
- ④欲求が実現されないために、心の緊張が高まった状態
- ⑤欲求を基本的欲求と成長欲求に分け、基本的欲求がある程度満たされることによって高次の欲求があらわれるとした考え
- ⑥衝動的な攻撃や破壊で緊張を解消すること
- ⑦「抑圧」や「合理化」など、欲求不満から生じる不安・焦燥・劣等感などの苦痛を避け、自我を守るために無意識に働く心のしくみ
- ⑧技能などの能力と、感情の一般的傾向である気質、それに能力と気質という2つの要因の働きをまとめあげる性格からなる個人的な特性
- ⑨反社会的な欲求を断念したり、適切な欲求実現の方法を工夫することで、欲求不満に耐える力
- ⑩自分を方向づけるときに外面的な要因を基準とし、客観性や普遍性を重視する思考の類型

(語群)防衛機制 葛藤 近道反応 外向的思考型 個性 適応行動  
 欲求 欲求不満 欲求階層説 欲求不満耐性

1	2	3	4	5
6	7	8	9	10

2. 各文の内容が正しい場合は○を、誤っている場合は×を下記に記入しなさい。

- ①自分や相手が傷つくことをおそれて親密な関係を作りあげることができない状態を、「やまあらしのジレンマ」という。
- ②マズローは他者による尊敬認知を求める欲求を最上位の成長欲求とした。
- ③自分の失敗をもっともらしい理由で正当化する防衛機制を、昇華という。
- ④フロイトは、人間の行動の根底には、無意識の衝動がひそんでいるとした。
- ⑤たとえば、風邪を治したいが苦い薬を飲みたくないという葛藤の状況は、回避－回避型に分類される。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

～自分の考えを創る～

3. 友人の種類にはさまざまあるだろう。クラスの友人、どのようなことでも話せる親友、異性の恋人など。社会人の中には、ともに苦境を戦ってきた仲という例えで戦友という表現をする人もある。では、あなたは、親友は何人必要だと思うか。自分の考えと理由(4行)を述べなさい。

考え:親友は、\_\_\_\_\_

理由:\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

4. 人間には防衛機制とよばれる無意識の心のしくみははたらくことがある。イソップ童話でブドウをとることのできなかつたキツネが「あのブドウはどうせすっぱいのだから」とする例(P39注)がある。もっともらしい理屈をつけて自分を正当化する「合理化」とよばれる防衛機制である。資料集 P61<sup>3</sup>防衛機制を参考に、「合理化」と「投射」の例を1つずつつくりなさい。

合理化:\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

投射:\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

5. 恋愛は、人間にとってとても重要なテーマである。しかし教科書やマニュアルはなく、失敗や悩みも多い。ところで恋と愛が同じかという異なる部分もあるはずである。たとえば、恋人と愛人では意味が異なる。動物愛とはいうが動物恋とは言わない。

では、恋と愛の違いは何といえるか。資料集 P58-59 や周囲の人間や書籍、インターネットなどを参考に、あなたの考えをのべなさい。(あわせて5行)

恋:\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

愛:\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

以下の設問に答えなさい。すべて教科書や資料集、その他資料をもちいてかまいません。  
意見を述べる問題は、「です、ます」調でなく、「だ、である」調で答えること。また、正解は1つだけとは限らないものです。わからないで済ませるのではなく、自分の意見を書けるように心がけなさい。

1. 各文の内容が示す用語として適切なものを、下の語群から選びなさい。

- ①異質なものを、自分とは異なった個性の存在を認めること
- ②児童期、青年期、成人期など、人が誕生してから死ぬまでの間の人生の流れ
- ③おとなになることをこばんで、現実から逃避する傾向
- ④ライフサイクルにおけるそれぞれの発達段階で達成すべき課題
- ⑤おとなになることにしりごみ、自立を回避する青年の猶予期間
- ⑥自分が一貫性をもち、社会のなかで他とは区別されていることを周囲の人たちが承認している、という自分についての意識
- ⑦エリクソンが示した青年期に乗り越えなければならない発達課題
- ⑧「自分がよくわからない」「自分と他人との心理的距離がうまくとれない」といった状態
- ⑨何ごとにも興味や関心がわかず、無気力・無関心・無感動の状態
- ⑩同世代の同性、異性の友人との洗練された人間関係を作ることを青年期の発達課題としたアメリカの心理学者

(語群)ピーターパンシンドローム 発達課題 モラトリアム アイデンティティ ライフサイクル  
アイデンティティの確立 アイデンティティの拡散 寛容 アパシー ハヴィガースト

1	2	3	4	5
6	7	8	9	10

2. 各文の内容が正しい場合は○を、誤っている場合は×を下記に記入しなさい。

- ①アメリカの教育学者ハヴィガーストは、アイデンティティを見出すことを青年期の発達課題とした。
- ②日本の心理学者小此木啓吾はおとなになろうとしない青年を「モラトリアム人間」と呼んだ。
- ③アイデンティティが一度拡散してしまうと、ふたたび確立することはできない。
- ④青年期に限らず、人間にとって、他人から認められ、自分の居場所や存在意義を実感することが重要である。
- ⑤青年期は、対人関係のなかで自らの考えや経験を語り、応答を受け止めることで社会における自己のあり方を確立していくことが重要である。

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

～自分の考えを創る～

4. エリクソンは、青年期の発達課題をアイデンティティの確立とした。「どんな自分が最も自分らしいか」などを考える時期である(教科書 P40L6～)。いま、あなたがもっとも力を発揮できること(3行)、周囲の人々(親や家族など)からどんなことを期待されているかと感じていること(2行)とは何か書きなさい。

-----  
-----  
-----  
-----  
-----

5. ハヴィガーストが青年期の発達課題としてあげるものに「経済的自立、職業選択や結婚、家庭生活のための準備をすること」がある(教科書 P41 注)。18歳で大阪で一人暮らしをするとしたら、1か月でいくら必要だと考えるか。考えと理由(金額の内訳など。4行)を答えなさい。

考え:1か月に\_\_\_\_\_円必要である。

理由:-----  
-----  
-----  
-----

6. 相手を傷つけずに、自分の自己主張をする方法に「わたしメッセージ」がある(資料集 P62 右下“EYE”)。次のシチュエーションの場合、どういえば相手を傷つけずに自分の思いを伝えられるか考えなさい。(行数指定なし)

*あなたには恋人がいます。恋人といると楽しい気分になれるし、何をやっても面白いのです。またいろいろ相談に乗ってもらえるのも好ましく感じています。ですが、デートのときにはいつも遅刻するのが困っています。「遅刻するなんて最低だ」というのは簡単なのですが、それでは相手を傷つけてしまうかもしれません。どういえばいいのでしょうか。*

-----  
-----  
-----  
-----  
-----